

特集② 子どもたちのいる環境を知りたい

浦安キャン



D 学生ホール

売店でカップ麺やお弁当を買い、ここで昼食をとっている学生たち。

栗本「外のベンチもあり、思っていたより学生のくつろぐ場所が確保されていますね。教育後援会が贈ったテーブルやベンチも、こうして役に立っているわけですね」



C 売店



栗本「こんな売店があったんですね。本や文具、食べもの、明海オリジナルグッズも売っているんですね！」



Interview

「教育」より「学育」

主体的に学ぶことの大切さ

外国語学部 応用言語学研究科長 原口庄輔 教授

「学生たちには、『夢を持つ』。夢を大きくすると有名(ゆ〜め〜)になる」と言っているんですよ(笑) 言語学者らしいそんな言葉遊びを交えながら、学生たちへの思いを語る、原口庄輔新学部長。

「学ぶことは、自分の人生を切り開く基盤を作ること。特に卒業論文を書くことは、主体的でクリエイティブな作業です。ぜひ卒業論文を書きましょう。そこから人生が切り開けるかもしれない」

「もともと実業家になろうと思っていた原口先生。学生とこうしたい、ああしたい」と思いをめぐらすと、深夜に及ぶ研究も苦にならなかつたという。

「僕は、日本でもアメリカでもピカイチの先生に出会って運が良かった。恩師は厳しい人でしたが、みんな公

はらぐち・しょうすけ/1943年、現在の韓国全羅南道生まれ。マサチューセッツ工科大学大学院博士課程修了。専門は言語学・英語学・音韻理論。高等学校の英語の教科書編集も手がける。著書に『変形文法の視点』ことばの文化』プラス思考のすすめ』等。現在、筑波大学名誉教授、日本音声学会会長・日本英語学会会長代理も務める。

「それは学問一筋、一旦テーマを見つけて、これをこころしたい、ああしたい」と思いをめぐらすと、深夜に及ぶ研究も苦にならなかつたという。

「僕は、日本でもアメリカでもピカイチの先生に出会って運が良かった。恩師は厳しい人でしたが、みんな公

G メイカイクラブ

地域の一般会員で成り立つこのクラブには、フィットネスジムやプール、スタジオ、テニスコートなどがある。学生の利用料金はなんと1回100円。大学の健康診断が終われば会員登録できる。在学中に1回登録すれば卒業まで利用可能。



栗本「プログラムも充実していますね」
スタッフ「学生さんは授業の合間によく利用されますね。1日に20~50人ぐらいでしょうか」

F レストラン「ニューマリンス」

メイカイクラブの1階にあるレストラン。メニューは中国料理や洋食があり、およそ800~1000円程度。留学生たちが利用する姿も見られる。



E 図書館

栗本「図書館は本当に広くて明るくてビックリ。お昼だから仕方ないけれど、学生にもっと利用してほしいかな...」



5階にある「個室閲覧室」

まとめ

歴史の古い他大学とは比較できませんが、明海大学のこの20年で、教育後援会の諸先輩方が自分たちの子どもや将来の明海大生のために環境を整えてきた足あとをみることができ、「親の想い」を感じました。国内外の大学視察に行き、よかったことを少しずつ取り入れてきた結果ですね。使い勝手のよさそうな施設、明るい施設がたくさんあって、学生たちにはもっと使ってほしいです。家に帰ったら娘にも伝えてみようと思います。



屋外ステージの奇麗な御影石を記した御影石と



J

栗本「外も緑が多くていいですね。同窓会でもソメイヨシノを贈ってくれたりしているそうです」

I イングリッシュサロン

サロンには毎日、4・5時限にネイティブスピーカーが常駐。学生と英語で歓談している。

H 円形広場

もとは水を張ってあった池を撤去。学生たちの憩いの場になっている。



スノーキャン
実行委員会委員長
平原友美
(英米語学科4年)

①今年度のスノーキャンは15年目の集大成とすべく、心に残る特別な回にしたいと考えています。機会を与えて下さる皆様、参加者の皆様、この企画に関わる全ての皆様に感謝し、精一杯努めたいと思います。
②学生を支援する環境が整っているので、学業はもちろんそれ以外の面でも充実しているところです。



卒業アルバム
製作委員会委員長
大川亜弓
(英米語学科4年)

①先の春休みの改装工事で、大学がより過ごしやすい空間になりました。今年はHT学科の一期生が卒業します。どんどん新たな歴史を刻んでいく我が母校の思い出作り、今年も精力的に取り組んで参ります。
②明海大学の緑が好きです。小まめに手入れが施された広い芝生や季節によって色を変える花壇の花々は目も心も元気にしてくれます。



卒業パーティー
実行委員会委員長
吉成麻美
(HT学科4年)

①今年のパーティーのテーマは「Making Magic」です。卒業生には魔法にかけられたように、時間を忘れるくらい楽しく過ごしてもらいたいと思っています。委員も楽しくパーティーを作っていきたいと思っています。
②明海大学の自由で開放的なところが好きです。一つのこと真剣に取り組める人がたくさんいると思います。



学園祭実行委員会
委員長
佐田優太
(英米語学科3年)

①今年の明海祭のテーマは「虹」。11月1・2・3日に開催します。今年度の学園祭実行委員会は総勢90人と、とてもパワフルです。このメンバーと、参加してくれるすべての人の心に虹が架かるような学園祭を創りたいです。
②さまざまな人と関わる機会があり、出会いが溢れています。どの人もよい人ばかりなので毎日が楽しい大学生活です。